

# ほのほのだより

～ 親子で楽しむ 絵本の世界 ～

今年度はこのほのほのだよりで22冊の子ども達に人気のある絵本、読みたい絵本を紹介しました。絵本には対象年齢が記載されておりますが自由だと思えます。たとえ、対象年齢でなくても子どもが夢中になっていればそのまま楽しませてあげましょう。紹介した一部の絵本を正面玄関に置きます。時間がありましたら手に取ってみてください。

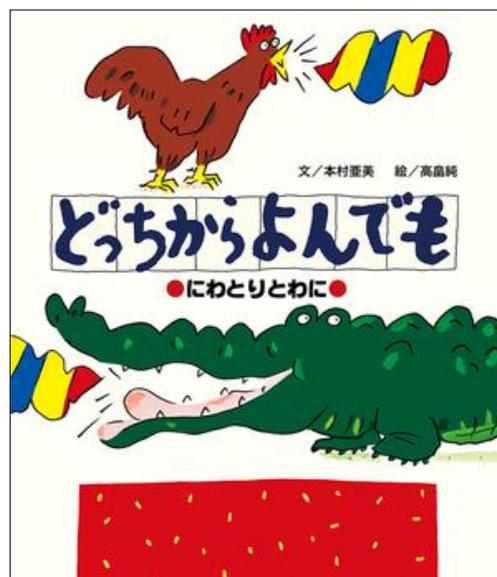
## 「どっちからよんでも ●にわとりとわに●」

(4～5歳クラス向け)

出版社： 絵本館  
作： 本村 亜美  
絵： 高畑 純

言葉やひらがなを覚え始めた幼児クラスにおすすめの絵本です。絵本の中の挿絵にもつくすっとなります。

「ナス、<sup>なす</sup>押<sup>おす</sup>すな」「4時? <sup>よじ</sup>ご飯は<sup>ごはん</sup>5時よ」など一文を紹介し、読み終わると自身でも「どっちから読んでも」の言葉を探したくなります。



## 「おこりたくなったら やってみて！」

(4～5歳クラス向け)

出版社： 株式会社 主婦の友社  
文・絵： オーレリー・シアン・ショウ・シーヌ  
訳： 垣内 磯子

フランスの方が作者です。気持ちは嬉しい・恥ずかしい・怖い・イライラする…といくつあるのでしょうか? 気持ちを言葉にすることがまだ難しい子ども達と読み、一緒に「気持ち」について考えてみたい一冊です。

